

学校だより

3月号



一年間の締めくくり、未来へつなぐ百五十年のバトン、
校長 岡島 眞寿美

春の足音が聞こえてくる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、この一年間、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

先日は、今年度最後となる授業参観・学級懇談会、そして六年生の茶話会にご出席いただきありがとうございました。子どもたちがこの一年間で心身ともに大きく成長した姿を、直接ご覧いただけたのではないのでしょうか。

今年度も本校では「あいさつ」「聴く」「一人一人がかつやく」の三つの柱を大切にしてまいりました。全校朝の会などで、誰かの頑張りを紹介するたびに、周囲がそれを温かい拍手で称える光景が当たり前になりました。先日行われた「六年生を送る会」では、その集大成とも言える姿が見られました。下級生の感謝がこもった堂々たる発表と、それを真剣な眼差しで受け止める六年生。互いを尊重し、高め合う姿は、まさに當麻小学校が目指す「一人一人が輝く場所」そのものでした。

二学期末に実施いたしました学校評価アンケートでは、今年度も極めて高い回答率で貴重なご意見を頂戴しました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。「チーム當麻で一歩ずつ」を合言葉に、教職員一同、頂いた評価や学級懇談会での思いを真摯に受け止め、次年度の教育課程へと反映させてまいります。子どもたちにとって最善の学び舎であり続けるよう、常に改善を止めることなく邁進いたします。なお、詳細な結果につきましては、例年通り本校ホームページに掲載いたしますので、ぜひ一読ください。

そして、今年度は本校にとって極めて特別な一年でした。昨年度から始まった創立百五十年記念事業も、いよいよ大きな節目を迎え、無事にすべての事業を完遂することができました。「ここがふるさと當麻 當麻に育つ喜びを語り合う」として「未来へ」このスローガンのもと、地域の皆様と手を取り合い、歴史の重みを感じながら歩んできた日々は、子どもたちの心に「ふるさと當麻」への深い愛着を刻み込んだはずで、百五十年はゴールではなく、次の未来へのスタートラインです。この事業を通じて再確認した地域との絆を、私たちはこれからも大切に守り抜いていきます。

最後に、卒業や進級という新たなステージへ向けて、現在は全職員で「一年間のまとめ」に全力を注いでいます。家庭・地域・学校が「ふるしき」を広げるように手をつなぎ、すべての子どもたちを優しく、時には力強く包み込む。そんな安心できる居場所としての當麻小学校を、これからも皆様と共に創り上げていきたいと考えております。

一年間、本当にありがとうございました。
そして、今後とも変わらぬご支援とご協力を
よろしくお願い申し上げます。



SPS 認証式 2月24日

2月24日に、SPSの認証式を行いました。日本SPS協議会理事長、藤田大輔様、文部科学省 総合教育政策局 安全教育推進室 室長補佐、合田遼様がお越しになりました。SPS認証式は、学校がセーフティプロモーションスクールとして認められたことを公にする場です。これは、学校が安全推進に積極的に取り組んでいることを示します。今後、さらに学校安全についての取組を充実させていきたいと思っております。



6年生を送る会 2月27日

6年生を送る会を行いました。最高学年として、當麻小学校のために頑張ってきた6年生も、3月18日に卒業式を迎えます。各学年の子どもたちが、6年生に感謝を込めて、メッセージや歌などを送りました。各学年とも、工夫した出し物を考えて披露しました。温かいメッセージと感謝の気持ちが、体育館いっぱいにあふれるよい時間になりました。當麻小学校の思い出を大切に、6年生として残りの日々を大切に過ごしてほしいと思います。



共同作品掲示

昨年2月に実施した創立150周年記念事業の書道家との共同作品を、PTA会長奥田様と地域の卒業生の方が、掲示してくださいました。子どもたちの思い出がつまった素敵な作品です。



〒六三九一〇二七三 奈良県葛城市染野三二番地
発行者 當麻小学校 校長 岡島 眞寿美
電話 〇七四五―四八―二〇五九
FAX 〇七四五―四八―七一二四
発行日 令和八年三月六日(金)

第406号